

札幌市告示第1100号

令和7年(2025年)3月5日付け札幌市告示第962号の内容に係る訂正について、下記のとおり告示する。

令和7年(2025年)3月14日

札幌市長 秋元 克広



記

1 訂正する内容

札幌市告示第962号別表の工事番号「25(下)第0035号」工事名「市債務負担行為 茨戸処理区中沼西1条1丁目ほか下水道新設工事」にかかる設計図書の一部を下記のとおり訂正し、入札日等を別表のとおり変更する。

2 設計図書の訂正箇所

別紙のとおり

3 担当部局

〒060-8611

札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市財政局管財部契約管理課工事契約係

電話011-211-2442

電子入札

(入札日等訂正版)

0	調達案件番号	2503003511
1	工事（業務）番号	25（下）第 0035 号
2	工事（業務）名	市債務負担行為 茨戸処理区中沼西1条1丁目ほか下水道新設工事
	工事（履行）場所	札幌市東区中沼西1条1丁目ほか
	工事（業務）内容	工事総延長 L=425m 1 管きょ工（開削）新設 D=250mm L=160m 2 管きょ工（開削）撤去 D=300mm L=150m 3 管きょ工（管更生）D=600～300mm L=115m
	工期（履行期間）	この工事は、「余裕期間制度（フレックス方式）」による工事である。※詳細は、「16. 注意事項」を参照すること。
6	入札参加資格の申請及び審査	審査方式 事後審査方式（入札参加資格の確認は落札を保留して行う。）
	申請書等提出期限（日）	開札日の翌日まで（審査順1位の落札候補者のみ）
	落札結果通知予定日	令和7年4月2日
11	入札及び開札の日時・場所等	電子入札案件区分 電子入札
	入札期間（年月日）	令和7年3月24日（08時00分～20時00分） 令和7年3月25日（08時00分～17時00分）
	開札予定日時	令和7年3月26日 09時30分
	場所	札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎14階財政局入札室
	提出方法	電子入札システムによること。
16	注意事項	<p>※告示文及び入札説明書を参照すること。</p> <p>※落札候補者（審査順が1位の者）は申請書類等を指定する期日（6申請書類等提出期限）までに契約管理課あて提出（または本庁舎14階財政局閲覧室に投函）しなければならない。</p> <p>※落札候補者（審査順が1位の者）は、申請書類等と併せて以下の書類を提出しなければならない（「消費税及び地方消費税免税事業者申出書」は免税事業者である者のみが提出）。</p> <p>工事一直近の経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の写、消費税及び地方消費税免税事業者申出書 業務一消費税及び地方消費税免税事業者申出書</p> <p>※本工事は週休2日による施工の対象工事である。詳細は特記仕様書を参照すること。</p> <p>※本工事は建設キャリアアップシステム（CCUS）活用試行工事であり、活用状況によって工事成績点に加点を行う。詳細は特記仕様書及び「建設キャリアアップシステム（CCUS）活用工事試行要領」を参照すること。</p> <p>※本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について、施工箇所ごとに算出する積算方法の工事となっていることから、特記仕様書の記載事項を確認の上、積算してください。</p> <p>※本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事である（本工事における余裕期間の取扱いについては、特記仕様書を確認すること。）。 工期は契約締結期日から「令和8年1月1日」までの期間内で、落札者が申し出た期間とする。 本工事の契約保証期間は、契約締結日からしゅん功日までを含む期間を対象とする保証とする。</p>
17	施行担当課及び電話番号	施行担当課 下）事業推進部管路保全課
	電話番号	011-818-3451

特記仕様書（フレックス工期）

○ 主任技術者等の専任期間について

- 1 契約締結日から工事開始日の前日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の配置を要しない。
- 2 工事開始日から現場着手日までの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。

○ 工期について

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間と通常工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事しゅん功期限までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約を締結するまでの間に、別記様式1により、工事の始期及び終期を通知すること。

工事開始日までの余裕期間内は、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

【全体工期】

「契約締結期限日」から「令和7年12月26日」まで

【積算上の通常工期】

「令和7年4月1日」から「令和7年10月27日」まで

※契約締結日から工事開始日の前日までの期間は、当該工事現場の管理は発注者の責任において行う。

※契約締結期限日とは、告示別表「13 契約締結に関する事項等」に示す契約締結期限日のことをいう。

○ 施工時期、工事期間等による補正について

本工事は、工事開始日を「令和7年4月1日」と設定し、工期の設定及び積算を行っている。

受注者が設定した工期に基づく契約により増加する経費は、受注者の負担とする。

○ CORINS への登録について

技術者の従事期間は、実工期をもって登録するものとする。（余裕期間を含まないことに留意するものとする。）

○ 寒中コンクリート打設に係る防寒、加熱及び除雪費について

寒中コンクリートの養生費及び除雪費は、契約の実工期内における妥当な工程を「令和7年4月1日」からの工程に置き換えて寒中コンクリートの養生及び除雪の必要が認められる場合、協議の上、設計変更できるものとする。

特記仕様書（フレックス工期）

○ 主任技術者等の専任期間について

- 1 契約締結日から工事開始日の前日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の配置を要しない。
- 2 工事開始日から現場着手日までの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。

○ 工期について

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間と通常工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事しゅん功期限までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約を締結するまでの間に、別記様式1により、工事の始期及び終期を通知すること。

工事開始日までの余裕期間内は、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

【全体工期】

「契約締結期限日」から「令和8年1月1日」まで

【積算上の通常工期】

「令和7年4月7日」から「令和7年11月2日」まで

※契約締結日から工事開始日の前日までの期間は、当該工事現場の管理は発注者の責任において行う。

※契約締結期限日とは、告示別表「13 契約締結に関する事項等」に示す契約締結期限日のことをいう。

○ 施工時期、工事期間等による補正について

本工事は、工事開始日を「令和7年4月7日」と設定し、工期の設定及び積算を行っている。

受注者が設定した工期に基づく契約により増加する経費は、受注者の負担とする。

○ CORINS への登録について

技術者の従事期間は、実工期をもって登録するものとする。（余裕期間を含まないことに留意するものとする。）

○ 寒中コンクリート打設に係る防寒、加熱及び除雪費について

寒中コンクリートの養生費及び除雪費は、契約の実工期内における妥当な工程を「令和7年4月7日」からの工程に置き換えて寒中コンクリートの養生及び除雪の必要が認められる場合、協議の上、設計変更できるものとする。

一式当たり内訳書（金抜き）

第 2号内訳書		鋼矢板支保工			単価適用年月	2025. 2
					歩掛適用年月	2025. 2
					労務調整-超過-規制	1.000-00000002000
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要	
土留支保工（鋼製支保工）	火打ブロック使用有 火打ブロック使用有	m	8.4		単一	83号
H形鋼（山留主部材） 250 ～400型	90日以内（80～200kg/m）	t・日	30.03			
H形鋼（山留主部材）修理費 及び損耗費		t	2.31		単一	84号
鋼製山留材 賃料		t・日	20.15		単一	85号
鋼製山留材 修理費及び損 耗費	副部材(A)	t	1.55		単一	86号
鋼製山留材 修理費及び損 耗費	副部材(B)	t	0.14		単一	87号
合 計						

一式当たり内訳書（金抜き）

第 2号内訳書		鋼矢板支保工			単価適用年月	2025. 2
					歩掛適用年月	2025. 2
					労務調整-超過-規制	1.000-00000002000
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要	
土留支保工(鋼製支保工)	計上する 計上する 0.48 t 0.48 t 火打ちブロックを使用する ラフテレンクレーン(油)25t吊 標準 (1.0)	m	8.4		単一	83号
H形鋼 (山留主部材) 250 ~400型	90日以内 (80~200kg/m)	t・日	30.03			
H形鋼(山留主部材)修理費 及び損耗費		t	2.31		単一	84号
鋼製山留材 賃料		t・日	20.15		単一	85号
鋼製山留材 修理費及び損 耗費	副部材(A)	t	1.55		単一	86号
鋼製山留材 修理費及び損 耗費	副部材(B)	t	0.14		単一	87号
合 計						

単-9号

1次単価表 (金抜き)

単価適用年月	2025. 2
歩掛適用年月	2025. 2
労務調整-超過-規制	1.500-00800001000

名称	規格	単位	数量	摘要
軽量鋼矢板土留 【夜間】		単位	m	数量 1
軽量鋼矢板建込工(両側分)	掘削深2.5m以下 排対(2次) 山積0.28m ³ (平0.2m ³)	m	1	単- 33号
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	掘削深2.5m以下 トラックレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊 標準 (1.0)	m	1	単- 34号
土留支保工(軽量金属支保工)	2段	m	1	単- 35号
計				
単価				円/m

単-9号

1次単価表 (金抜き)

単価適用年月	2025. 2
歩掛適用年月	2025. 2
労務調整-超過-規制	1.500-00800001000

名称	規格	単位	数量	摘要
軽量鋼矢板土留 【夜間】		単位	m	数量 1
軽量鋼矢板建込工(両側分)	掘削深2.5m以下 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)	m	1	単- 33号
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	掘削深2.5m以下 トラックレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊 標準以外 1.225	m	1	単- 34号
土留支保工(軽量金属支保工)	2段	m	1	単- 35号
計				
単価				円/m